

# 西小だより 春夏秋冬あっちこち

第46号  
平成30年1月9日  
桐生市小曾根町1-9  
桐生市立西小学校

平成30年(2018年)

## 謹賀新年



3学期が始まりました。今年も「♡そしてみんな笑顔♡」みんなが笑顔になれる、笑顔でいられる学校をめざし、全力を尽くします。どうぞよろしく願い申し上げます。

元旦、恒例の「ニューイヤー駅伝」の応援観戦に出かけました。テレビ中継をしている放送局が、昨年未までやっていた日曜午後9時の“主役?”だった『陸王』を履いている選手は何処にと、つい足元に注目してしまいました。でも、残念ながら、それらしきシューズは……(ドラマでしたね)。結果は、旭化成が2連覇達成。強豪がひしめく中で連続して勝つ。しかも、7区間の選手全員がコンディションを整えてこの日に臨み、走りきる。すごいことです。



それ以上だったのは、「箱根駅伝」での、青山学院大学の4連覇です。東京から箱根へ、箱根から東京へ、全10区間。すべての区間が20km以上もある道のりを、10人の大学生がタスキをつなぎます。大学は、卒業入学で、毎年選手が入れ替わります。その中での、4年連続優勝です。並大抵の練習や努力ではできないことだと思います。群馬県から、今年も上武大学が出場しました。力及ばず、残念な順位とはなりましたが、毎年毎年、厳しい予選会を勝ち抜いて連続出場を果たしています。いつかはシード権を取るようなチームに育ててほしいと思います。

さて、今年は、韓国の平昌で冬季オリンピックとパラリンピックが開かれます。なんと言っても、注目度ナンバーワンは、フィギュアスケートの羽生結弦選手だったと思いますが、昨年11月、練習で転倒して足首を故障してしまいました。オリンピックに間に合うよう、頑張ってもらいたいと思います。

今回の大会では、日本勢にたくさんのメダルが期待されています。短距離の小平奈緒選手や中距離の高木美帆選手を初めとする女子スピードスケートの選手たち。3人が組になって走るパシュートという比較的新しい種目がありますが、このところ、走れば世界記録というような素晴らしい結果を出しています。それから、スキーのジャンプ。こちらも女子の高梨沙羅選手と伊藤有希選手。今シーズンは、なかなか調子が上がらずに苦戦していますが、2人の金銀、ワンツーフイニッシュが見たいですね。パラリンピックの方もワールドカップや世界選手権などで活躍している選手がたくさん出場することになっています。健闘を祈っています。

3学期は一年の総まとめの学期でもあり、次の学年に向けてしっかりと準備をする学期でもあります。今年の干支「戌」という字は、刈り取った作物をひとくくりにしてまとめることを表しているそうです。収穫された実は、地面に蒔かれる日が来るのをじっと待つ、つまり、新しい始まりに向けて、準備を整えるという意味にも通じるそうです。

駅伝に出場した選手たちは、また来季に向けて、オリンピックやパラリンピックに出場する選手たちも、競技が始まるその日に向けて、積み重ねてきた練習を振り返りながら、今も毎日、一生懸命トレーニングに励み、準備を整えています。児童の皆さんも、この3学期、2学期までに学んできたことを振り返り、自分が今やらなくてはいけないことは何かを、しっかり見極めながら過ごしてほしいと思います。“Challenge to Smile”今年度が終わる3月末に「ああ、今学期、今年度しっかりやれたな」と納得できる、充実した3学期にしましょう。